ブロックテーマ と 最新ツールで作る 実用サイト制作術

※というほど大した内容ではありません。 四国合同 WordPress Meetup @高知 <u>Hidekazu Ishikawa@Vektor,Inc</u>.



PHPベースのクラシックテーマに慣れたユーザー向けに ブロックテーマでのサイト制作・カスタマイズ手法や、 ブロックパターンやAIといった新しいツールを活用したサイト制 作について紹介します。

↑ なるべく意識したつもりの構成です

ブロックテーマ使ってますか?

- 受託とかの案件でもバリバリ使ってる
- 案件では使ってないけど自社サイトなどでは実際に運用してる
- お試しでさわったりした事はある
- まったく使った事がない

ブロックテーマのメリット

ノーコードで 管理画面からサイト全体を自由に編集できる

デメリット

- クライアントがサイトを壊しやすい
- テーマの Git 管理がしにくい (編集内容はすべてデータベースに保存される)
- テストサーバー → 本サーバー への反映がしにくい

よくある「どうすんの?」

- そもそもブロックテーマでどんな感じで作ってる?
- 条件分岐とかプログラムでの表示制御してた部分どうすんの?
- カスタムフィールドを表示したい
- •わりと大掛かりなテーマ改修する時とかどうすんの?

主にこのあたりを いろいろ見ていきたいと思います

小規模サイトー般構築



主なお品書き

- 簡単セットアップ
- パターンライブラリ
- グローバルスタイル
- 投稿一覧ループの構築・カスタマイズ
- 部分的な条件分岐で表示を切り替える

- カスタムフィールドの値を表示したい
- 同期パターンで一部上書き可能にする
- 低い権限のユーザーでも
 ナビゲーションだけは編集許可する
- テスト → 本番反映 への問題と対応

ブロックテーマの構築



ゼロから作るなら

プラグイン Create Block Theme https://wordpress.org/plugins/create-block-theme/ 管理画面 > エディタからいろいろ設定してテーマを書き出す

→ これやりだすとそれだけで時間なくなるのでスキップ

<mark>既</mark>存のテーマからのカスタマイズなど

テスト用のサイトで解説します

宣伝で気が引けますが、VK FullSite Installer で サイトごとセットアップする事ができます。

https://vk-fullsite-installer.com

今回は「X-T9 無料版 ビジネス」と「X-T9 Pro版 ビジネス」を 元に紹介します。

パターンライブラリとかも便利

サイトでよく使われるようなレイアウトのセクションやページ全 体をパターンとして提供しているテーマも多い

.org 公式:https://ja.wordpress.org/patterns/ Vektor,Inc.:https://patterns.vektor-inc.co.jp

キタジマさん

https://snow-monkey.2inc.org/snow-monkey-patterns/ https://unitone.2inc.org/unitone-patterns/

パターンは良くても中身が思いつかない!

ブロックパターンの中に入れる文章とか画像は AI に相談して出してもらうともらうと便利(・w・

ChatGPTとかに「歯医者のウェブサイト用のサービスメニューを 4つと簡単な説明文を200文字くらいでください」とかやればそ れっぽい文章はくれる

※ プラグインとかもあるけど実用性が微妙なのでスルーします。

ブロックテーマのサイトの カスタマイズ



グローバルスタイルについて

<u>追</u>加CSSを書く場所

■ クラシックテーマ

外観 > カスタマイズ > 追加CSS

■ ブロックテーマ

- 1. 外観
- 2. エディタ
- 3. テンプレート一覧
- 4. 適当に選ぶ
- 5. スタイルアイコン
- 6. 三点アイコン
- 7. 追加CSS
- → めっちゃ隠れてる!



個人的には…

- ブロックに直接CSSを追加できるプラグイン(有料)を使う
- カスタムHTMLブロックにスタイルタグでCSSを書く
 <style type="text/css">.my-style-red { color:red; }</style>
- 外観 > カスタマイズ > 追加CSSからでも普通に書ける
- その他追加CSSを書けるプラグインもあるし…

グローバルスタイルから追加CSSを書くケースは ほぼない印象ですが…(・w・;

グローバルスタイルの追加CSSのメリット

- 一括管理の方が複数人で作業の場合とか混乱が少ない
- 一応一番読み込み(ページ表示)が速い?
- 外観 > カスタマイズ > 追加CSS の場合編集画面には反映され ない?

デフォルトのブロックスタイルを指定できる

外観 > エディタ > スタイル > ブロック

各ブロックのデフォルトのスタイルを独自に設定変更しやすいよ うになっている

他にもカラーパレットとかも簡単に変更できる

カスタムCSSを書かなくてもそれなりにスタイルをつけられる

フォントの追加

任意のGoogleフォントも簡単に追加できます。

※時間の都合で説明スキップしますので下記参照

https://www.vektor-inc.co.jp/post/add-google-fonts-blocktheme/

記事一覧で同じレイアウトを使う

home / index / category / archive など 記事一覧は同じレイアウトにしたい

クラシックテーマでは1件分をテンプレートパーツのphpファイル として作成して、

get_template_part() で呼び出すのが一般的だった。

ブロックテーマのテンプレートパーツ

"テンプレートパーツ" という機能はあるが...

- クエリーループの中の1件分の要素が入っている"投稿テンプレート"の中身をテンプレートパーツとして登録しても、テンプレートパーツは作られるが、ループの中には反映されない...
- "投稿テンプレート" ブロックを直接テンプレートパーツにして も動作不良
 - 個別の編集モードにいけない
 - 他の場所でも呼び出せない

どうすんの?

手法1

"投稿テンプレート" の中身を **同期パターン** にして登録

→ 他のテンプレートにも配置

留意事項: DBに投稿として保存されて、テーマとしてはその"投稿id" を参照するので、 Create Block Theme でテーマを書き出しても同期パターンは書き出してもらえ ない

手法2(そこそこの規模の案件向け)

カスタマイズ用のプラグインの中で1件分を自作して、 プラグインファイルをバージョン管理する

A. 投稿1件分のカスタムブロックを自作する B. 投稿1件分表示用のショートコードを作る

バージョン管理やテストサーバー → 本番反映など運用しやすい

クエリーループごとテンプレートパーツ化する

home / index / archive の一覧への表示だけなら、 クエリーループごとテンプレートパーツ化して共通化できる。

注意!

テンプレートファイルの編集ではなく、テンプレートパーツや 同期パターン単体の編集画面ではクエリー自体がデフォルトを 選べなくなる

→ 一度保存するとカスタムクエリになってしまう

__人人人人人人人人人人人人人人人人人

> どのページを開いても一覧の内容が同じ <



	S = ∽ ≓ Ξ	VK Pattern Library 🗹	< 戻る post-loop-text-inline · テンプレートパーツ #K		
	リストビュー アウトライン	×		テンプレートパーツ ブロック X	
	 ◇ O Post List Text Inline → 区切り > □ 投稿テンプレート > ○ 結果なし ☆ レスポンシブスペーサー > •••• ページ送り ☆ レスポンシブスペーサー 			 ◇ Post List Text Inline クェリーループ 異なるクェリーパラメータやビジュ アル構成に基づいて投稿タイプを表示できる、高度なプロックです。 レイアウト ヘ コンテント幅を使用するインナープロック ネストしたプロックはこのコンテナ幅を満たします。 	
		2	 	 設定 投稿タイプ	
テニ	ソプレー	トパ		さい: 投稿、固定ページ、カスタム投稿タイ プ。 並び順 投稿順 (最新から) 〜 先頭固定表示の投稿	
ア	ノオルト	り、		含める ~ 先頭固定表示の投稿は、公開日に関わらず、 常に最初に表示されます。	
		2	017年4月1日 コリ2, カテゴリ ゴールデンウィークの営業について 3, カテゴリ4, お 知らせ	 表示 : ページあたりの項目数 	
		<u>;</u> 	☆稿はありません ≪前へ 1 2 3 4 5 … 7 次へ ≫	 絞り込み + 非表示設定 🗘 🗸	3

投稿ループのクエリのカスタマイズ

固定ページの中などに 投稿一覧を配置する場合 指定のカテゴリーだけどかもう少し細かい条件を指定

 Advanced Query Loop https://wordpress.org/plugins/advanced-query-loop/

※ 先述の通りアーカイブ用のテンプレートなどで使うと、本来の ページに応じた表示内容にならなくなるので注意

部分的な条件分岐で表示を切り替える

投稿一覧アーカイブページなど、レイアウトは概ね同じだが、 **投稿タイプによってサイドバーだけ変更したい** とか…

一部分のためにテンプレートファイルを増やすと管理が面倒になる

PHPのテンプレートファイルで if 分で条件分岐をしていたように ブロックでも条件分岐はできる

- VK Dynamic If Block https://ja.wordpress.org/plugins/vk-dynamic-if-block/
- Block Visibility

https://ja.wordpress.org/plugins/block-visibility/

カスタムフィールドの値を表示したい

ブロック自作

ちょっとハードル高いよね

プラグインなど

カスタムフィールドを表示できるプラグインとかもあるで VK Blocks Pro のダイナミックテキストブロックとか...

<mark>カ</mark>スタムブロック作るプラグイン

PHPでクラシックテーマ自作してた人なら Lazy Blocks とかで作 るのも手軽

https://wordpress.org/plugins/lazy-blocks/

ブロックにPHPを登録

```
<?php
$cf_value = get_post_meta( get_the_ID(), 'works-tech', true );
echo nl2br(esc_textarea( $cf_value ));
?>
```

とは言え… 管理画面からPHPが書けてしまうのはセキュリティ面でよろしく ない空気を感じるのですが… そのあたりどうなんですかね…

同期パターンで一部上書き可能にする

カスタムフィールド使わなくてもいける場合も多い

同期パターンの中の要素は、テキストと画像に限って上書き可能 にする事ができる

- 1. 同期パターン化
- 2. 同期パターンの編集画面移動
- 編集可能にさせたいブロックを選択 高度な設定 > 上書きを有効化

低い権限のユーザーでも ナビゲーションだけは編集許可する

ブロックテーマはテーマファイルがノーコードで編集可能

でもナビゲーション項目は変更できるようにしたい ($(\cdot \omega \cdot \hat{})$)

- 編集権限ユーザー
 - ∘ そもそも 外観 > エディタにアクセスできない
- ナビゲーション変更用にナビゲーションブロックだけ非公開の 固定ページにおいておく
 - ・ナビゲーションブロックの内容自体は編集者権限では保存で きない
- 編集権限のユーザーにナビゲーション編集権限を付与するプロ グラムを書いておく

https://www.vektor-inc.co.jp/post/allow-navigation-edit-foreditor/

43

テスト → 本番反映 への問題と対応



運用中のサイトを改修というケースで地味に困る

テストサーバーで確認 -> OK出てから本番反映

クラシックテーマと違ってファイルで管理していない

Create Block Theme の問題

プラグイン Create Block Theme を使えばテーマは書き出せるが...

テストと本番で例えばヘッダーのナビゲーションの参照IDが違う と本番でメニューの再設定などが必要 (クラシックテーマはスラッグ指定できたのでまだマシ)

Create Block Theme で子テーマとして書き出すと… → 同期パターンなどを使用しても、同期パターンはDB内に保存 されるので、テーマとしては書き出してもらえない

どうすればいい?

1. テンプレートパーツをプラグインのコードで作る

2. よほど大きくなければ本番サイトで...

- A. 確認用ページテンプレートで
 - 1. 確認用のページテンプレートを作る
- 2. 非公開ページを作成して確認用のページテンプレートを適用
- 3. OKが出たら確認用のページテンプレートの中身を本番テンプ レートの中身に入れ替え

バージョン管理はバックアッププラグインなどでサイト全体とし て使えばいいのでは?

B.条件分岐で

条件分岐で表示できるプラグインを使って ログインしている特定のユーザー権限の場合には改修用のヘッダ ーが表示されるようにする

みんなどうしてる?

ありがとうございましたん